

2 出稼対策事業

(1) 出稼の概要

当市の出稼労働者数は、昭和49年の8,489人をピークに減少傾向が続いている。

今後も出稼労働者の高齢化による引退などの要因により、出稼労働者数は年々減少していくものと見込まれる。出稼先における賃金不払、労働条件によるトラブルなどの諸問題は、最近では少なくなってきた。

①出稼労働者数

		令和5年度 (人)	令和6年度 (人)	対前年度比 (人、%)	
総 数		41	39	△2	△4.9
就労形態	夏 型	3	0	△3	△100.0
	冬 型	31	14	△17	△54.8
	通年型	7	25	18	257.1
性 別	男	36	36	0	0
	女	5	3	△2	40.0

・市人口対比 4319.6 : 1 (令和2年国勢調査人口 168,466人)

・就労人口対比 2213.7 : 1 (令和2年国勢調査就労人口 82,826人)

・農林業兼業者 10人 (出稼労働者総数に占める割合 26%)

②就労地

(単位：人)

都道府県	愛知県	埼玉県/ 神奈川県	東京都	その他	合 計
出稼労働者数	10	12	5	12	39

③就労業種

(単位：人)

	農林水産業	建設	製 造	運輸通信	その他	合 計
男	0	14	7	10	4	35
女	0	0	3	0	1	4
合計	0	14	10	10	5	39

④年齢構成

(単位：人)

	10 代	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代～	合 計
男	0	0	0	4	14	18	36
女	0	0	0	0	1	2	3
合計	0	0	0	4	15	20	39

(2) 出稼援護事業

出稼労働者に対する安定的就労と作業環境の安全衛生を確保し、福祉の向上を図るために出稼援護対策を実施している。

①相談活動 就労前の指導、各出稼援護対策のPR、相談受付

<市民課、商工労政課、各総合支所、各出張所>

②健康診断の実施 ※自己負担額 3,800 円

- 対 象 出稼労働者手帳を持っている弘前市民
受診日時 隨時
受診方法 出稼労働者手帳を持って直接指定医療機関の窓口へ
検査項目 ①既往歴及び業務歴の調査
②自覚症状及び他覚症状の有無の検査
③身長、体重、視力、聴力の検査
④胸部X線検査
⑤血圧測定
⑥血液一般検査
⑦肝機能検査
⑧血中脂質検査
⑨代謝系検査
⑩尿検査
⑪心電図検査

健康診断受診実績

(単位：人)

年度	受診者数
平成 29 年度	61
平成 30 年度	43
令和元年度	41
令和 2 年度	19
令和 3 年度	22
令和 4 年度	19
令和 5 年度	14
令和 6 年度	16